

かがやき

学校と家庭が強く手を携えて

学校長 岩下 清彦

明るい春の日差しに、新緑の葉が目にも鮮やかな季節となりました。令和6年度、2024年度が始まりました。今年度は小学部36名、中学部25名の新生入と各学年の編入生14名を迎え、児童生徒数は244名、14学級でのスタートです。また、教職員も政府派遣教員7名が着任し、35名となりました。

今年度も、フランクフルト日本人国際学校の子供たちのために「授業づくり」「生活づくり」「人・組織づくり」を学校経営の柱とし、学校教育目標「一生懸命学習しよう」「異なったものを認めよう」「豊かな心と感謝の気持ちを育てよう」「たくましい身体と心を作ろう」を目指し、確かな学力の定着、ドイツでの生活を生かしたグローバル化に対応できる教育の充実に、教職員とともに全力で取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願いたします。

今年度は、本校創立40年目という節目の年となります。これまで本校が営々と築いてきた教育指針と伝統を尊重しつつ、「不易と流行」の観点から、日本国内で求められている学力向上及び現地理解・国際理解教育を中心とする、より質の高い教育活動を創造する1年としたいと考えています。より多くの人との関わりを深め、様々な学びや体験を通して日々の学校生活を充実させてまいります。また、ドイツならではの教育を实践するとともに、子供たちが楽しく安心して通える学校となるよう努力していきたいと考えています。

今年度も、さらに学力の向上と豊かな心を育成する小中一貫教育という視点をもって、義務教育9か年を見通した系統性、継続性のある教育活動を推進していきます。これは、教育を取り巻く状況への対応や小中学生が同じ校舎で学んでいる本校の特性を最大限に生かすという視点からの取組です。小学部における教科担任制や小中学部の乗り入れ授業により、小学校高学年での専門的な指導や、児童生徒のつまずきやすい学習内容についての長期的な視点に立ったきめ細かな指導など、学習指導を充実させ、確かな学力の向上、定着を図っていきたく考えています。また、様々な教職員が指導にあたることによる興味・関心や個性伸長への対応につなげることもできます。

ご心配、ご迷惑をおかけしている校舎増築工事については、足場がようやく外され、この夏の完成に向けて内装などの工事が進んでいます。2学期からは現在よりゆとりある環境となり、のびのびと学習や活動に取り組めるようになる見込みです。

この一年が子供たちにとって、かけがえのない実り多い年になるよう、また、未来への大きな夢をはぐくむ確かな一歩となるように、本校教職員一丸となって教育活動を展開するとともに、学校と家庭が強く手を携えて教育活動を進めていきたいと考えています。一年間どうぞよろしくお願いたします。

2024年4月11日 発行
フランクフルト日本人国際学校
HP : <http://www.jisf.de>
E-mail : info@jisf.de
広報係第1号

4月: 卯月(うづき): APRIL

- 10日(水) 着任式・始業式
- 11日(木) 入学式
- 12日(金) 短縮午前授業(～16日)
(幼稚部入園式)
- 13日(土) 補習校入学式・始業式
- 15日(月) 学力テスト週間
身体測定(～17日)
- 17日(水) 全校朝会
- 19日(金) 前期児童生徒会役員選挙
- 22日(月) 小学部学年懇談会(～26日)
- 23日(火) 前期委員会
- 24日(水) 職員会議
- 25日(木) 授業参観 全体保護者会
中: 学部保護者会・学級懇談会
- 26日(金) 小: 1年生を迎える会



5月: 皐月(さつき): MAI

- 1日(水) Tag der Arbeit(メーデー)
- 2日(木) 部活動
- 3日(金) 前期委員会
小3・4: 春の遠足
- 6日(月) 部活動
- 8日(水) 全校朝会
避難訓練
- 9日(木) 昇天祭
- 10日(金) 移動可休日
- 13日(月) 部活動
- 14日(火) 児童生徒総会
- 15日(水) 児童生徒朝会
- 16日(木) 部活動
- 17日(金) 小6: 現地校交流 小1・2: 春の遠足
- 20日(月) 聖霊降臨祭
- 22日(水) 中: 1学期中間テスト
- 23日(木) 中: 1学期中間テスト・ニッダウォーク
- 24日(金) 小5: 宿泊学習説明会
前期委員会
- 27日(月) 部活動
- 28日(火) 中: 第1回進路説明会
- 30日(木) 整体拝受
- 31日(金) 移動可休日

